

千代田界隈のレトロな風景



大王松

65年、30メートルの生涯でした。 (二丁目長岡宅)

み
ど
り
の
風

2023.4.1
-NO.295-

人・ひと日記

十二回目の三月十一日。新聞には「教訓」「記憶」が大見出しになつていきました。年月が経てば人の記憶が薄れていきます。普通の事ですが一年に一度でも思い出すことは大切なことと思います。

ヘルパーステーションのトイレに入るドアに「釜石小学校校歌」がずっと貼つてあります。震災を想うというより、歌詞が気に入つて時々ドアの前で読み返します。

③番 「しつかりつかむ しつかりつかむ
まことの知恵を しつかりつかむ
困ったときは 手を出して
ともだちの手を しつかりつかむ
手と手をつないで しつかり生きる」

作詞は劇作家の井上ひさしさんです。

釜石小学校は「釜石の奇跡」と呼ばれ多くの子どもたちが津波から避難できたことで知られています。日頃から避難訓練では「自分が率先避難者になること」で周囲の人の避難を喚起する重要性を教えていたということです。

三年間に及ぶ新型コロナ感染禍は第一波から第八波に及び世界を苦しめました。今は全て終わつたが如く鎮静状態になつてゐる感がします。そしてプロ野球、Jリーグ、大相撲、のど自慢、お花見・・・コロナ前へ戻つたように選手も観衆も楽しんでいます。

戻らないものもあります。町内で行つていた「お祭り」がこの間中止されていましたがこの度正式に自治会行事から廃止になりました。理由はコロナ以前からの担ぎ手不足にもあるようです。

七丁目自治会館に古いお祭りの集合写真がかけてあります。私らしき人物も映っています。名前を知らない人、故人となつた方、みんな楽しそうな笑顔で映っています。立派な神輿は残そうです。将来有志が現れ、復活することを祈ります。

発行 社会福祉法人 悠朋会

相模原市中央区千代田2-4-1

み

ど

り

の

風

小林 功

千代田	ヘルパーステーション	千代田	2-4-1
デイサービスセンタ	042-751-0672	介護支援センタ	042-704-0261
クラブ	042-704-0261	いちばん星	042-704-0261
いちゃん	158655115886	星	158655115886

ホームページアドレス

www.yuhokai-kaigo.com

桃の節句と桜もち♪

3月3日は桃の節句♪

盛大なひな祭り！とまでは行きませんが千代田ディサービスではお昼にちらし寿司を頂きました☆



桜もちを利用者さまにも作って頂き、おやつとして頂きました☆☆
桜もちには「長命寺」と「道明寺」があるそうですが、千代田ディの
桜もちの定番は「長命寺」。生地から作った桜もちは塩漬けされた桜
の葉の香りも相まって格別でした♪



千代田クラフトクラブ(CCC)のコーナー

桜が咲く時期となりました。何だか心がウキウキし始めてきますね。私だけでしょうか？

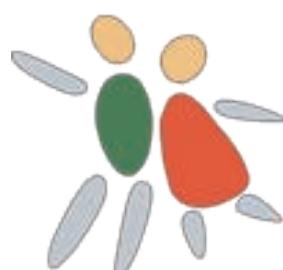
なので今回は自宅にいながらもウキウキ気分を味わってもらおうと桜の壁飾りを作ってもらいました。

材料はサランラップの芯。この芯を1cm～2cmぐらいに切って花びらの形に折り、その花びらをつなぎ合わせ最後に台紙に貼れば完成。エッそんなんいいの？と思ったでしょう。それでいいんです。玄関・室内に飾ってもらえれば一足先に春を感じられ花見も出来ますよ。



書道
体重測定
誕生会

13日(木)、24日(月)
3日(月)～9日(日)
24日(月)～30日(日)



～ケアマネのふるさと自慢（前編）～



宝山由美子

私の地元、福島県郡山市の〇〇といえば、「静御前堂」でしょうか。

源義経とゆかりのある静御前が最期を迎えた地としては日本全国に伝説がありますが、郡山市の美女池、静御前堂もその一つです。



森本美穂

私の地元、香川県といえば、近年は讃岐うどんブームでいろんな情報がありますが、地元人は毎日200円くらいのかけうどんを食べるのが定番で食生活の中心的なものになっています。全国どこでも手軽に食べますが、地元で食べるのが一番美味しいです。



吉本倫子

私が22年間住んでいた群馬県桐生市といえば、八木節祭り。毎年8月に3日間行われ、普段静かな街が各地から人が集まりにぎやかになります。是非一度ご覧になってみて下さい。



ヘルパーステーション千代田 人事異動のお知らせ

令和5年4月よりサービス提供責任者7名、常勤介護職員1名体制となります。今回新たに2名が常勤職員へ昇格、千代田介護支援センターの檜島洋子がサービス提供責任者へ異動、田島教次は法人事務専任となります。

新任 サービス提供責任者
田口 亜紀子

3人の子育てに追われる毎日。子供達の成長に驚かされる毎日です。訪問介護に携わらせて頂いてあっと言う間に10年が経ちました。沢山の利用者様との出会いに私自身、日々成長させて頂いております。皆様が住み慣れた環境で安心して生活していく様に「皆様の気持ちに寄り添う」を常に心がけて“笑顔を大切に”支援していきたいと思っております。

出身は土佐の高知で、趣味は楽器（ピアノとサックス）を演奏する事です。20年程医療の現場（人工透析治療）の技士として働いてきましたが、主人の親の自宅介護をきっかけに介護の世界へ転職して5年目になりました。

「人生の最後は畠の上で」利用者様が自宅でつつがなく過ごすことができるよう、サポート、支援していきたいと思っています。よろしくお願い致します。

新任 常勤介護職員
井島 厚子

職員随走リレー ～其の二十九～

さがみはらライフ

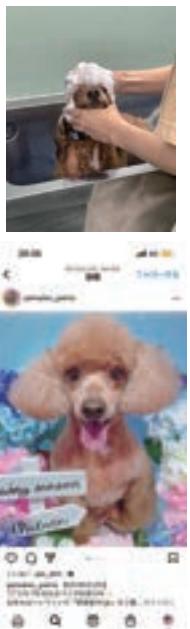


ケアマネジャー
吉本 倫子

私は昨年5月に約33年ぶりに相模原で生活しており、相模原での生活を満喫しています。山が多い群馬から帰ってきて新しい生活をスタートさせ、まだ新鮮な気持ちでいっぱいです。今回は私のさがみはらライフを紹介したいと思います。

昨年5月、千代田介護支援センターでお世話になることが決まりました。湘南と鎌倉に仕事祈願もかねて行つきました。青い海、青い空。素敵です。新鮮な海鮮、そしてビール「よし、頑張るぞ。」と気持ちが引き締まりました。

こちらは皆さま「存じのTDL」です。年甲斐もなくテンションが上がりります。この時はワインをいただきました。相模原からは近くで良いですね。



さてこちらは愛犬のぐりです。お世話になつているトリミングは送迎・温泉・写真撮影。そしてインスタグラムにアップされます。
・・・やはり群馬とは違います。

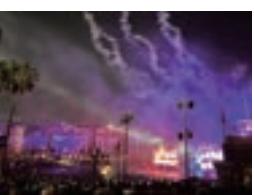
過ごした群馬にはこのような品揃えの魚屋はありません。この春も楽しみたいものです。



そして7月。皆さまご存じの角上魚類で海鮮を調達しバーベキューを楽しみました。言うまでもなくとても美味しく「すごい！相模原！」と言った感じです。もちろん以前過ごした群馬にはこのような品揃えの魚屋はありません。この春も楽しみたいものです。

まだ北風が冷たく感じる2月、伊豆に行きました。道も空いており海沿いのドライブは最高。河津桜・吊るし雛と春の訪れを感じました。気軽に海沿いのドライブができるなんて「ありがとうございます。」といった気持ちになりました。

4月に入り気持ちが軽やかになつてきました。皆様にもこの春、素敵なさがみはらライフを過ごしてほしいと思います。



編集後記

WBCが始まり我が家でも一人で熱狂しております。今回からは大声を出さないと言う約束も守り、妻と娘たちが二階に避難することもありませんでした。侍ジャパンの姿を見て、自分もがんばろうと思える。やっぱり野球はいいですね。H